

こんにちは！高建ハウジングです！2024年9月号！！

8月も下旬、お盆も過ぎましたが暑い日は今しばらく続きそうですね。引き続き熱中症に気を付けて過ごしていきましょう。



住宅省エネ 2024キャンペーン

引き続きキャンペーンのお知らせです。

国ですすめている住宅省エネ2024キャンペーンですが引き続き受け付けをしております。補助対象になる工事の一部をご案内します。**サッシ交換工事、内窓設置工事、節水水栓交換工事、システムバス入替工事、エアコン取付工事、給湯器交換工事、トイレ交換工事、手摺取付工事、システムキッチン入替工事等**です。補助金額は工事内容に条件によって異なりますのでリフォームを検討されている方はご連絡を下さい。また**若者世代、子育て世代**に向けた住宅新築工事で使える補助事業もあります。住宅新築時の補助金額は最大100万円です。こちらも是非、活用してみてください。詳しくは**【住宅省エネ2024キャンペーン】**で調べてみてください。

イメージがわかりやすいと評判です。

打合せの段階では自分が思い描くものなかなか伝わりにくいものです。そこで弊社は数年前からパースを使用し、お客様のイメージが具体的にわかるように図面を提案しています。床や壁の色はもちろん照明器具や家具家電の位置まではっきりします。こちらのパースのようにリビングをダウンライトのみで設計すると天井がかなりスッキリします。大きな窓の外側には電動ブラインドと設置しブラインドの羽根で太陽の光をコントロールします。夏場の熱は室内で遮るよりも屋外で遮った方が効果はあります。わかりやすく説明すると



室内のカーテンよりも屋外のすだれやシェードのほうが効果的に夏の暑さを防げます。このことを覚えておくと来年の夏は少しすごしやすくなりますね。話はそれでしたが大変わかりやすいパースも提案出来ますので住宅新築や大規模リフォームをお考えの方は相談して下さい。

わかりやすい自己点検の方法です。

先日、住宅の外壁等の塗り替え工事を行いました。リフォームを行った家は築30年以上経過しており今まで外壁の塗り替えは行っていませんでした。ここでワンポイントアドバイス！！窯業系サイディングの場合、直射日光が当たる場所(南側の壁)を手で触って**白い粉のようなものが手についた場合は**そろそろ塗装工事を行った方がいいというサインになります。ちなみに窯業系サイディングとは一般住宅で最も普及している外壁材で窓まわり等にコーリングが施されています。自分では判断が難しい場合は点検に伺いますのでご連絡下さい。

南海トラフの予兆！？

8月8日夕方、日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生し、津波も観測されました。これを受け、気象庁は専門家による検討会議を開催。新たな大規模地震が普段と比べて相対的に高まっているとして、初の「南海トラフ臨時情報・巨大地震注意」を発表しました。私たちはどのように備えるべきなのでしょう。自宅の瓦屋根やブロック塀は大丈夫ですか？また万が一に備え、缶詰め等日持ちする食料品は備蓄していますか？日頃より**ローリングストック**を意識しましょう。



危険なブロック塀等の撤去に費用を補助します
～ブロック塀等の倒壊による被害の未然防止、安全確保のため～

撤去工事費用に最大10万円を補助します

補助金額	受付期間
①補助対象地区(補助対象に要する額)の1/2 ②撤去する際の面積×0.100円/㎡ (1㎡以上の面積が10㎡未満(上限10万円))	令和6年4月1日(日) 令和6年12月13日(金)

補助の対象となるブロック塀等

- ①一般の方が通行する道路沿いにあるもの(地味との区分等は除外)
- ②古い構造基準で作られたものや劣化したもので、地味等により**倒壊の恐れ**のあるもの(道路からの安全が確保できないもの、1階部分のみで、ブロック塀(壁)のみの構造のもの)
- ③無届物件に存するもので、個人が所有するもの
- ④撤去工事の施工者が、福島市内に本社、支店又は営業所を置く数との契約によるもの

申請に必要とするもの

- ①ブロック塀等の写真(同一箇所複数枚)及び撤去の必要が認められるもの
- ②撤去の計画書
- ③撤去する際の面積が1㎡以上の面積が10㎡未満(上限10万円)の物件の所有者が、申請書の提出に同意した旨の書面(所有者が不明な場合は、申請書の提出に同意した旨の書面)
- ④ブロック塀等の撤去、設置、コンクリートのその他の撤去の同意書

申請方法(備前にもご覧ください)

申請書、点検費に必要な費用を認識の上、添付資料を添えて、**開発建設部**申請窓口へ持参ください。

お問い合わせ

開発建設部
建設課 庶務係
建設課 庶務係 電話
〒981-8501 福島市 電話 024-525-3764
http://www.city.fukushima.lg.jp

父親と母親の差って…。

今年も昨年同様、妻が入院をしたのでその間、子供たちと過ごす時間が多くなりました。朝、洗濯をして朝ごはんを食べさせて学校へ送り出す。夜ごはんも出来るだけ作って食べさせましたがやはり日頃の味とは違うせいか子供たちの箸がなかなか進まなかったおかずもありました。子供たちは豚キムチ炒めが好きなので2日連続で作った日もありました。こんなに頑張っても父親は母親に勝てないということを感じた日がありました。長男が家庭科の授業で裁縫をしたものを見せてくれました。それが右の写真です。【母】と縫ってあるものにはボタンがついている小銭入れのようなもの。一方、【父】と縫ってあるものはコースターでした。手の込みようが全然違いました。



これから秋に向けて。

一般的に秋は台風の子節です。8月にも大きな台風がありました。福島県でも様々な被害がありました。防災対策はしっかり出来ていますか？万が一に備え、家族と避難場所を確認していますか？大丈夫だろうと思わず日頃からの準備は必要です。